



10月13日、椅子張り講習がありました。
講師は埼玉県からお越し下さった、AZUMAの井ノ上代表です。
椅子張りに特化した、プロのお話をうかがうことのできる貴重な機会です。



椅子構造のお話の後、素材や厚みによる座り心地を体験しています。
少しのことで変わるものなんですね。



そして今回の講習は、訓練生も座張り体験をします。
まずは、布地を均等に置く段取りからです。



張り方のコツも実演しながら細やかに教えていただいたので、とても分かりやすかったです。
椅子のフレームの位置で、角の処理のバリエーションはどう選ぶかなども、これからの製作に大きく役立つ知識でした。



さて、実践です。
 まずは、布の中心を出すところから。
 道具もAZUMAさんからお借りしています、大切な道具をありがとうございます。



タッカーの打ち方や、布の引っ張り加減に苦戦しつつも、やり直しながら進めます。



1人で1つの座面を貼るガッツリ体験組と、数人で代わる代わる座面を貼ってみるちょっと体験組に分かれて作業しました。
 お話は訓練生全員、体験は希望者のみだったのですが、お話を聞いて、「やっぱり体験したい」という訓練生が多く、賑やかな作業となりました。



各テーブルを回っての指導もして下さいました。
 プロの技を間近で拝見でき、大変有意義な時間でした。
 熱の入ったご指導、ありがとうございました。